

AL-BE

ALWAYS BEST, BEAUTIFUL & BESIDE

Japan Gas Appliances Inspection Association Semiannual Report

一般財団法人 日本ガス機器検査協会

JIAは質の高いサービスの提供を通じて、安全で安心な暮らしの実現に貢献し、いつの時代にも社会に必要とされる存在であり続けます。

お知らせ

理念を改定しました.....3
WaterMark 認証の契約締結.....4

目次

2020年 年頭のご挨拶 理事長 中西 英夫.....	2
◆新着情報◆	
WaterMark 認証の契約締結.....	4
AGA 産業フォーラムにて基調講演を行いました.....	4
■ ガス機器等の検査認証及び資格試験、講習関連	
ガス主任技術者試験の合格発表.....	5
試験設備をご利用いただけます.....	5
ガス機器等の検査規程類を改訂.....	6
認証製品の検索をご利用いただけます.....	6
品目別検査実績表.....	7
講習会のご案内.....	8
資格の失効にご注意ください.....	9
業務用ポケットブック好評発売中.....	9
■ マネジメントシステム認証関連	
2019年度 登録組織セミナー（無料）のお知らせ.....	10
QA ねっと最新号を発刊しました.....	10
■ 環境関連	
土壌汚染対策法改正.....	11
3つの森林認証でワンストップサービスのご提供.....	11
■ <JIAからのお知らせ>	
「夏休み宿題・自由研究大作戦2019」に出展しました.....	12
厨房、フードサービス、給食等の合同展示会 HCJ2020 に出展.....	12
AL-BE 発行終了のお知らせ.....	12

本紙面での企業名は敬称を省略させていただくことをご了承ください。

新春
2020



2020年

年頭のご挨拶

一般財団法人 日本ガス機器検査協会
理事長 中西 英夫

年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年は、相次いで台風などの自然災害が発生し、大きな被害が出ました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、本年の事業運営におきましては、ガス機器の検査認証事業、資格・試験事業をはじめ、マネジメントシステム認証事業、土壌調査・対策工事などの環境ソリューション事業について、お客さまのお役に立つサービス提供に引き続き邁進してまいります。

検査認証事業においては、効率化のためのITを活用した業務支援システムの対応が三月末に一段落の予定です。検査申請者への検査結果データの迅速な伝達などを通じて、更なる検査品質の一層の向上に努めてまいります。また、グローバル化の流れを受け、ガス機器の輸出にあたって事業者の実務工数や費用の削減につながるサービスの提供を目標に掲げております。一例として、EMC試験におけるISO/IEC 17025の試験所認定の取得の準備をしており、国内外で受け入れられる試験結果の提供を目指してまいります。

都市ガスの小売全面自由化が4年目を迎え、新たな事業者がガス事業に参入するなど競争が激化しております。こうした状況の下でも、ガス保安確保のため、資格・試験事業では、ガス主任技術者試験や消費機器の設置に係る講習会等を通じて保安人材の育成に貢献してまいります。

マネジメントシステム認証事業においては、引き続きお客様のニーズにお応えするため、審査やサービスの充実を図ります。特に、食品安全マネジメントシステム（ISO 22000、FSSC 22000、JFS-C）については、HACCPの義務化の影響で、お客様からのニーズが微増傾向にあります。また、働き方改革に対応するため労働安全衛生マネジメントシステム（ISO 45001）に注目が集まっており、製造業にとどまらず、サービス業からの引き合いも増えております。

東京オリンピック・パラリンピック関連では、森林認証材の利用を推進しております。森林認証では、昨年、FSC[®]認証機関としてASIから認定を受け、PEFC-CoCやSGEC-CoC認証サービスとともにFSC-CoCを含めた3つの森林認証制度に基づく審査をワンストップでご提供できるようになりました。

土壌調査・対策工事等の環境ソリューション事業では、昨年5月、大阪及び名古屋営業所を開設しました。関西・中部をはじめ、西日本地域のお客様へタイムリーに対応してまいります。

本年も、第三者認証機関として、公正・中立な姿勢を維持しつつ、専門性を高め、一層深化させるよう取り組んでまいります。

結びになりますが、皆様のご多幸とご発展をお祈りいたし、ご挨拶とさせていただきます。



2020年1月 理念を改定しました

JIAは、2017年に50周年という節目を迎え、更なる50年に向けて4つの未来ビジョン（「グローバル化」、「顧客満足強化」、「新サービス」、「ブランド強化」）を掲げ、その具現化のために検討を重ねてきました。

未来ビジョンの実現のためには、何よりも職員が共通の目的に向けて心ひとつにし、全力を尽くすことが大切です。そのため、これまでの理念を踏まえ、より身近で分かりやすいものとなるよう改定いたしました。加えて、JIA共通の思いを一体化させる羅針盤ともいべき4つの思いを作成し、職員全員で共有化いたします。

～理念～

JIAは質の高いサービスの提供を通じて、安全で安心な暮らしの実現に貢献し、いつの時代にも社会に必要とされる存在であり続けます。

～理念を達成するための4つの思い～

- ① つながりを大切にすること
- ② 未来を思い描くこと
- ③ 情熱を持ち続けること
- ④ ころざしを遂げること

◆新着情報◆

WaterMark 認証の契約締結

2019年11月18日に、JIAとAGA（The Australian Gas Association）は、WaterMark認証における代行工場調査及び代行製品調査の契約を締結いたしました。本契約は、オーストラリア・メルボルンにあるAGA本部において行われた署名式において、AGAのChris Devlin会長とJIAの中西理事長が署名いたしました。

日本からオーストラリアへ輸出販売する給水装置（給湯器、バルブなど）は、WaterMark認証の対象となり、認証取得にあたっては、試験所での製品検査の他、認証機関が製造工場で行う工場調査及び製品調査が求められます。

従来のスキームにおいては、AGAの審査員が日本の製造工場へ訪問し実施することになりますが、本契約により、AGAに代わってJIAの検査員が調査を行うことが可能となります。これにより、監査に係るコストの削減や、JIAによる日本語での調査の受験が可能になる等、AGAにてWaterMark認証を取得される事業者にとって大きなメリットが期待できます。

JIAは、今後も両機関の協力関係のさらなる強化に努めてまいります。



AGA 産業フォーラムにて基調講演を行いました

2019年11月19日、20日にオーストラリアの検査認証機関であるAGAが主催するAGA産業フォーラムに出席しました。

フォーラムでは、メインテーマである「ガス産業の未来への計画」に基づき、政府機関、研究機関、企業等により、オーストラリアでのガス機器の販売に関する規制概要や、低炭素社会に向けたさまざまな取り組み等についてプレゼンテーションが行われました。

JIAからは、AGAからの依頼を受け、中西理事長が日本のエネルギー政策、特に将来の一次エネルギー源としての水素利用や、JIAによる家庭用燃料電池の検査認証業務等について講演を行いました。

JIAによる講演に関し、参加者からはエネファームや水素基本戦略に関しての質問があったほか、両国間において水素利用に関する国家レベルでのプロジェクトが進行している背景もあり、大変興味深い内容であったとのコメントを多数いただきました。



お問い合わせ

認証技術部

電話 03-5570-5990 FAX 03-5570-5992

ガス機器等の検査認証及び資格試験、講習関連

ガス主任技術者試験の合格発表

令和元年9月29日（日）に実施いたしましたガス主任技術者試験の合格者の受験番号は、ホームページからご覧いただけます。令和元年12月20日（金）付の官報にも掲載されております。

合格者には、合格通知書を送付いたしました（不合格者への通知はしていません）。

合格者へお送りする合格通知には免状交付申請書を同封しております。免状交付をご希望の方は、必要書類を同封のうえ、以下の送付先までご郵送ください。

<https://www.jia-page.or.jp/exam/examination/successful/>

ガス主任

検索

お問い合わせ・免状交付申請書の送付先

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢4-1-10
一般財団法人日本ガス機器検査協会 ガス主任技術者試験センター 試験業務グループ
電話 03-3960-0159 FAX 03-3960-8080

試験設備をご利用いただけます

JIAの各検査所では、お手頃な価格で検査設備がご利用いただけます。ガス機器の燃焼に必要な様々な種類的气体をご利用いただけるとともに、環境試験室、電波半無響室等の試験室内においても、ガス、水、給排気設備をご利用いただける環境が整っております。是非、製品の技術開発にお役立てください。



10m 法電波半無響室



環境試験室



有風試験装置

https://www.jia-page.or.jp/product_equipment_use/

JIA 設備利用

検索

お問い合わせ

東京検査所	〒174-0051 東京都板橋区小豆沢4-1-10	電話 03-3960-4251	FAX 03-3558-3207
名古屋検査所	〒485-0016 愛知県小牧市間々原新田字下芳池328	電話 0568-72-2361	FAX 0568-77-5918
大阪検査所	〒532-0032 大阪府大阪市淀川区三津屋北2-22-62	電話 06-6224-4468	FAX 06-6300-0456

ガス機器等の検査規程類を改訂

2019年7月から12月までに制定した規程類は次のとおりです。

コード番号	規程類の名称	制定年月
JIA A 007-16・AM01-19	カートリッジガスこんろ適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA A 008-16・AM01-19	半密閉式瞬間湯沸器適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA A 008-16・AM02-19	半密閉式瞬間湯沸器適合性検査規程（追補版2）	2019年7月
JIA A 009-16・AM01-19	半密閉式バーナー付ふろがま適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA A 009-16・AM02-19	半密閉式バーナー付ふろがま適合性検査規程（追補版2）	2019年7月
JIA A 010-16・AM01-19	ふろがま適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA A 011-16・AM01-19	ふろバーナー適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA A 011-16・AM02-19	ふろバーナー適合性検査規程（追補版2）	2019年7月
JIA A 012-16・AM01-19	半密閉式ストーブ適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA A 012-16・AM02-19	半密閉式ストーブ適合性検査規程（追補版2）	2019年7月
JIA A 013-16・AM01-19	ガス栓適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA B 005-16・AM01-19	半密閉燃焼式ガス瞬間湯沸器適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA B 005-16・AM02-19	半密閉燃焼式ガス瞬間湯沸器適合性検査規程（追補版2）	2019年7月
JIA B 006-16・AM01-19	半密閉燃焼式ガスストーブ適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA B 006-16・AM02-19	半密閉燃焼式ガスストーブ適合性検査規程（追補版2）	2019年7月
JIA B 007-16・AM01-19	半密閉燃焼式ガスバーナー付ふろがま適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA B 007-16・AM02-19	半密閉燃焼式ガスバーナー付ふろがま適合性検査規程（追補版2）	2019年7月
JIA B 008-16・AM01-19	ガスふろバーナー適合性検査規程（追補版1）	2019年7月
JIA B 008-16・AM02-19	ガスふろバーナー適合性検査規程（追補版2）	2019年7月
JIA F 034-18・AM01-19	浴槽用温水循環器適合性検査規程（追補版1）	2019年7月

ガス機器等の検査規程は、規程類の名称や制定日、改訂日等の情報を「JIA 検査規程類リスト」としてホームページ上で公開しております。

<https://www.jia-page.or.jp/certification/list/>

検査規程類リスト

検索 

また、ガス機器等の検査規程は、分類 G「付加基準関係」1,100 円、分類 J「ガス機器防火性能評定試験基準」550 円、それ以外は 2,200 円で販売（消費税込み・送料別）しております。

お問い合わせ

認証技術部

電話 03-5570-5990 FAX 03-5570-5992

認証製品の検索がご利用いただけます

JIA が認証した製品は、ホームページでご確認いただけます。ホームページの「製品検査・認証」－「登録製品のリスト」から検索が可能ですので、どうぞご活用ください。

<https://www.jia-page.or.jp/certification/directory/>

登録製品のリスト

検索 

お問い合わせ

認証技術部

電話 03-5570-5990 FAX 03-5570-5992

品目別検査実績表〔2019年4月～2019年9月累計〕

■家庭用ガス機器及び業務用ガス機器

品目	種類	ガス種	2019年度上期累計 (4月～9月)		
			台数(台)	前年度比(%)	
適合性検査	カートリッジガスこんろ		LPG	1,713,702	113.3
	瞬間湯沸器	半密閉式先止め式	TG	14,928	95.1
			LPG	12,862	96.1
	パーナー付 ふろがま	半密閉式給湯有	TG	846	92.6
			LPG	318	69.7
		半密閉式給湯無	TG	930	91.1
			LPG	815	96.1
	ストーブ	半密閉式	TG	3	60.0
			LPG	4	400.0
	ふろがま		LPG	-8,316	---
	ふろパーナー		TG	66	67.3
			LPG	67	101.5
	浴槽用温水循環器		△	12,296	141.0
ライター		△	0	---	
JIA製品 認証制度等	一口こんろ(※1)		TG	40,311	93.7
			LPG	51,652	100.3
	二口以上のこんろ(※1)		TG	87,547	98.0
			LPG	42,649	88.5
	グリル付こんろ(※1)		TG	621,268	96.8
			LPG	660,110	103.2
	クッキングテーブル		TG	0	---
			LPG	0	---
	グリル(※1)		TG	1,235	97.8
			LPG	1,935	115.9
	オープン		TG	10,585	103.1
			LPG	4,202	100.0
	レンジ	グリル付(※1)	TG	0	---
			LPG	0	---
			TG	0	---
			LPG	0	---
	炊飯器		TG	16,241	99.4
			LPG	24,938	96.0
	瞬間湯沸器	開放式元止め式	TG	60,650	90.1
			LPG	80,475	92.4
開放式先止め式		TG	7,660	102.5	
		LPG	5,029	99.8	
半密閉式先止め式(※1)		TG	541	115.8	
		LPG	0	---	

品目	種類	ガス種	2019年度上期累計 (4月～9月)		
			台数(台)	前年度比(%)	
瞬間湯沸器	密閉式先止め式(※1)	TG	45,127	82.8	
		LPG	17,071	100.2	
	屋外式先止め式	TG	193,105	81.7	
		LPG	192,999	77.3	
貯湯湯沸器	開放式	TG	0	---	
		LPG	0	---	
	半密閉式	TG	18	37.5	
		LPG	0	---	
	密閉式	TG	0	---	
		LPG	0	---	
パーナー付 ふろがま	密閉式給湯有	TG	28,587	83.2	
		LPG	10,089	79.4	
	密閉式給湯無	TG	1,337	70.2	
		LPG	901	80.6	
	屋外式給湯有	TG	364,692	94.3	
		LPG	213,778	86.0	
屋外式給湯無	TG	4,456	88.0		
	LPG	5,597	82.0		
衣類乾燥機(※1)		TG	18,006	124.9	
		LPG	18,890	157.0	
ストーブ	開放式	放射型	TG	2,801	74.5
			LPG	1,280	58.4
		対流型	TG	134,215	107.6
			LPG	56,085	167.0
	密閉式	TG	6,704	103.9	
		LPG	4,540	109.5	
	屋外式	TG	0	---	
		LPG	200	---	
ガス温水 熱源機	暖房専用	TG	8,183	96.2	
		LPG	3,113	79.8	
	暖房・給湯	TG	162,834	95.6	
		LPG	16,028	89.2	
組込型ストーブ		LPG	163,144	168.7	
業務用機器		---	112,453	104.4	
検査実績合計(※2)		TG	1,945,329	94.9	
		LPG	3,294,157	106.3	
		計	5,239,486	101.8	

■防災用機器等

品目	種類	ガス種	2019年度上期累計 (4月～9月)			
			台数(台)	前年度比(%)		
JIA製品 認証制度等	金属可とう管		TG	246,900	100.7	
	迅速継手		TG	446,630	73.7	
	業務用ガス燃焼機器用迅速継手		TG	1,500	30.0	
	都市ガス用 ガス警報器	全ガス用	一般用	TG	401	21.3
			業務用	TG	0	---
			兼用	TG	7,570	65.8
		軽い ガス用	一般用	TG	603,819	85.7
			業務用	TG	5,160	58.1
			兼用	TG	317,269	76.8
	重い ガス用	一般用	TG	370	61.7	
		業務用	TG	0	---	
		兼用	TG	180	225.0	
	都市ガス用 ガス警報器	不完全燃焼 排ガス検知	TG	8,880	46.1	
	都市ガス用 外部警報器	Type I		TG	300	150.0
		Type II	親機	TG	5,300	75.7
			子機	TG	0	---
	都市ガス用ガス警報器アダプター		TG	5,710	86.5	
	自動ガス 遮断装置	遮断弁	TG	3,484	64.1	
		制御器	TG	2,020	84.9	
	マイコンメータ (遮断装置)	一般用	TG	1,624,332	106.4	
16m ³ /hを超えるもの		TG	17,220	120.4		
簡易ガス用		TG	0	---		
業務用厨房不完全燃焼警報センサ		TG	72,647	74.4		

品目	種類	ガス種	2019年度上期累計 (4月～9月)	
			台数(台)	前年度比(%)
一口ホースガス栓	露出型	TG	184,200	111.4
	埋込型	TG	130,498	88.1
二口ホースガス栓	露出型	TG	35,440	91.3
	埋込型	TG	4,100	89.1
ねじガス栓	1/2, 3/4	TG	92,700	102.0
	1, 1 1/4, 1 1/2, 2	TG	10,000	63.7
可とう管ガス栓、機器接続ガス栓 (一体型含む)		TG	784,100	88.9
安全アダプター		TG	10,000	---
ふろがま用ゴム製循環管		TG	90,827	80.4
ガス燃焼機器用排気筒		TG	389,503	134.4
排気筒用固定金具		TG	34,119	111.3
排気筒用兼用換気口(換気口含む)		TG	0	---
半密閉式湯沸器用排気フード		TG	0	---
防熱板		TG	0	---
小型ガスエンジンコージェネ、エンジン部、 発電機部		---	701	103.9
補助熱源付熱回収ユニット (給湯システム部)		---	9,914	92.9
燃料電池		TG	23,454	106.2
		LPG	1,629	96.2
手動ガスバルブ		TG	5,601,498	108.5
自動ガスバルブ		TG	2,022,445	90.5
パイメタルサーモスイッチ		TG	365,506	84.0
カセットこんろ用容器		LPG	67,584,438	102.1
カセットこんろ用主要部品		LPG	1,813,756	117.2
検査実績合計		TG	13,158,697	98.8
		LPG	69,399,823	102.4
		計	82,558,520	101.8

(※1)には、香港向け機器も含まれる。

(※2) 検査実績合計には、ガス種欄に「△」と表記された品目を含まない。

(注) ガス種欄で「---」と表記された品目の累計は、検査実績合計のTGに含まれる。

講習会のご案内

※申し込みの状況により定員となっている場合があります。

(1) 特監法に基づく講習

「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律（特監法）」に基づく指定講習機関として、経済産業大臣より指定を受け、ガス消費機器設置工事監督者に必要とされる知識・技術に関する講習を全て実施しております。

この講習には、新たに資格を取得する方に受講いただく「資格講習」、一定の資格要件を満たした方に受講いただく「認定講習」、有資格者が3年毎に資格を更新するために受講いただく「再講習」があります。詳細は、ホームページをご覧ください。

<https://www.jia-page.or.jp/seminars/tokkan/>

JIA 特監法

検索 

(2) ガス可とう管接続工事監督者

ガス可とう管接続工事監督者の講習会は、講義と実習を1日で行います。修了者は、「ガス可とう管接続工事監督者」として登録され、「講習修了証」が発行されます。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<https://www.jia-page.or.jp/seminars/katokan/>

JIA 可とう管

検索 

(3) ガス機器設置スペシャリスト (GSS)

GSS資格は、実務経験があればどなたでも受けることができます。一定のカリキュラムを受講後、筆記試験と実務試験を受験して合格した方が取得できる資格です。

本講習には、新たに資格を取得する方に受講いただく「新規取得講習」と、有資格者が3年毎に資格を更新するために受講いただく「更新講習」があります。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<https://www.jia-page.or.jp/seminars/gss/>

JIA GSS

検索 

(4) 簡易内管施工士講習

簡易内管施工士資格は、都市ガス需要家におけるガス機器の増設・取替に伴うような簡易な内管工事施工を目的とした資格です。

本講習には、資格等をお持ちでない方に受講いただく「一般講習」と、液化石油ガス設備士の資格保有者で、配管用フレキ管講習修了者を対象とした「特別講習」、有資格者が3年毎に資格を更新するために受講いただく「更新講習」があります。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<https://www.jia-page.or.jp/seminars/naikan/>

JIA 簡易内管

検索 

(5) 保安業務監督者

ガス小売事業者が定める保安業務規程において、消費機器に関する周知・調査などの保安業務を監督する者として選任する「保安業務監督者」を育成するための講習です。

3日間の講習のうち、「液化石油ガス設備士」、「第二種販売主任者」、「液化石油ガス保安業務員」のいずれかの資格をお持ちの受講者には、一部の科目で受講減免があります。但し、講習終了後の修了試験は、全ての受講者に受けていただく必要があり、不合格となった方は、1回に限り、再試験を受けることができます。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<https://www.jia-page.or.jp/seminars/hoan/>

保安業務監督者

検索 

(6) 消費機器調査員

ガス小売事業者の保安業務を担当する者を育成する講習として、日本ガス協会からの委託を受け実施している講習です。講習受講は、ガス小売事業者を通じて申し込まれた方に限ります。資格を取得するためには、一般講習を修了しかつ検定試験に合格し、日本ガス協会に認定申請を行うことで取得できます。また、実務経験がある方、あるいは特定資格をお持ちの方は検定試験が免除されますが、終了後は日本ガス協会への認定申請は必要です。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<https://www.jia-page.or.jp/seminars/syouhi/>

消費機器調査員

検索

資格の失効にご注意ください

次の資格には、3年の有効期間があります。3月末までに、再講習、更新講習を受講していただかないと資格を失うこととなりますので、ご注意ください。再講習、更新講習のご案内は、8ページの情報のほか、ホームページでもご案内しております。

- ・ガス消費機器設置工事監督者（再講習）
- ・ガス機器設置スペシャリスト（GSS）（更新講習）
- ・簡易内管施工士（更新講習）

<https://www.jia-page.or.jp/seminars/>

JIA 講習

検索

業務用ポケットブック好評発売中

2019年5月に、ガス機器設置工事者のための業務用ポケットブックの最新版を発売しました。

「業務用ガス機器設置基準及び実務指針（第6版）」に準拠した内容で、ポイントが1冊にまとめられています。

改訂のポイント

- 機器設置に関する施工ポイントの充実
- 潜熱回収型ガス機器（エコジョーズ）のドレン対策を記載
- 告示改正に伴う給湯設備の耐震固定方法を記載 ほか

価格は、1冊733円（消費税10%込、送料別）です。

ホームページよりお申し込み用紙をダウンロードし、FAXでお申し込みください。

<https://www.jia-page.or.jp/seminars/book/business>

業務用黒本

検索



お問い合わせ

教育講習部

電話 03-3960-7841 FAX 03-3960-7886

マネジメントシステム認証関連

2019年度 登録組織セミナー（無料）のお知らせ

JIA-QA センターでは、登録組織対象 ISO 関連の無料セミナーを開催いたします。
本セミナーは、他では聴くことのできない規格の専門家が講演いたしますので、大変有益な内容となっております。

【プログラム】

- ・マネジメントシステム監査を利用した SDGs への取り組み
講師：アイエムエスコンサルティング株式会社 代表取締役 寺田 和正 氏
- ・複数 MS の内部監査方法
講師：有限会社福丸マネジメントテクノ 代表取締役 福丸 典芳 氏

開催日	場所
2020年2月14日（金）	札幌
2020年2月27日（木）	大阪
2020年3月6日（金）	福岡
2020年3月25日（水）	名古屋
2020年3月31日（火）	長野（塩尻）

https://www.jia-page.or.jp/seminar_information/iso/topics2019

JIA 登録組織セミナー

検索

QA ねっと最新号を発刊しました

ISO 審査登録業務を行う JIA-QA センターの広報誌「JIA-QA ねっと」の12月号（VOL.31）を発刊いたしました。新規認証組織のご紹介をはじめ、ISO19011（マネジメントシステム監査のための指針）改正の概要など、有益な情報をご提供しております。

「JIA-QA ねっと」は、JIA のホームページよりご覧いただけます。

【主な内容】

- ・ISO 19011（マネジメントシステム監査のための指針）改正の概要
監査プログラムの PDCA サイクルを適切に回すには！
- ・組織の EMS の能力を最大限に引き出すために
SDGs への取り組みが組織の EMS を変える
- ・環境・品質内部監査で SDGs、CSRを併行して
監査する方法の紹介



<https://www.jia-page.or.jp/information/details/id=692>

JIA-QA ねっと

検索

お問い合わせ

JIA-QA センター

電話 03-5570-9561 FAX 03-5570-9566

環境関連

土壌汚染対策法改正

2017年2月より施行された土壌汚染対策法は、2019年4月より2度目の改正が施行され、有害物質使用特定施設の使用廃止に係る土壌調査が免除されている土地において900m²以上の形質変更時の届出が必要になりました。

詳しくは、ホームページ (<https://www.jia-page.or.jp/environment/soil/law/>) をご覧ください。

指定調査機関であるJIAでは、土壌汚染の調査から最適な対策のご提案、行政への届け出のお手伝い、土壌調査に付随するアスベスト調査、PCB調査にも対応しています。

西日本地区については、大阪検査所内に営業所を設置し、担当者も常駐しておりますので土壌汚染のこと等でお悩みがありましたら、お気軽にご相談ください。

<https://www.jia-page.or.jp/environment/>

JIA 土壌調査

検索

お問い合わせ

環境ソリューションセンター

土壌グループ 電話 03-5549-9811 FAX 03-5570-1198

大阪営業所 電話 06-6300-7077

名古屋営業所 電話 0568-58-2642

3つの森林認証でワンストップサービスのご提供

JIAは昨年、国際的な森林認証であるFSC-CoC認証の認定を取得しました。これにより、世界で最もFM認証面積の多いPEFC認証、日本の森林認証制度であるSGEC認証サービスともに3つの森林認証制度に基づく審査をワンストップでご提供できるようになりました。



<https://www.jia-page.or.jp/wood/forest/>

JIA 森林認証

検索

お問い合わせ

JIA-QA センター 環境検証室 森林・EPA グループ

電話 03-3586-1686 FAX 03-5570-9566

< JIA からのお知らせ >

「夏休み宿題・自由研究大作戦 2019」に出展しました

2019年7月30日(火)から8月1日(木)の3日間にわたり東京流通センターにおいて、小学生を対象とした「夏休み宿題・自由研究大作戦 2019」イベントに初めて出展しました。「さがして！みつめて！ガスの安全マーク！」と題し、家庭内のガス機器についている「JIA 認証マーク」について説明しました。3日間で600組を超える方々がブースへ訪れました。



お問い合わせ

総務企画部

電話 03-5570-5981 FAX 03-5570-5991

厨房、フードサービス、給食等の合同展示会 HCJ2020 に出展

2020年2月に開催される三展合同展示会“HCJ2020(国際ホテルレストランショー、フードケータリングショー、厨房設備機器展)”に出展いたします。HCJは、厨房設備、フードサービス、給食、中食、お弁当など、食品に関連する業界を中心とした展示会として、毎年5万人を超える方が訪れます。JIAは、厨房設備機器展に協賛しております。ご招待券は、WEBによる事前登録、またはJIA本部へご連絡をいただけますとご郵送いたします。是非、JIAブースへお立ち寄りください。

日程：2月18日(火)～21日(金) 10時から17時まで(最終日は16時30まで)

場所：幕張メッセ 展示棟 (4ホールに出展します)

入場料：3,000円(「招待券」、「招待状」、「WEB事前登録証」持参者は、無料でご入場いただけます。)
但し、16才未満の方はご入場いただけません。

概要：業務用機器、家庭用機器及びガス機器設置スペシャリスト(GSS)をご紹介

<ご招待券の送付>

QRコードで事前登録していただくか、JIA 総務企画部に必要部数をご連絡いただければ、お送りいたします。

総務企画部 電話 03-5570-5981



AL-BE 発行終了のお知らせ

広報誌AL-BEは、年2回(新春号、夏号)を発刊しておりましたが、この度、電子版(ホームページ <https://www.jia-page.or.jp/>)として発行する運びとなりました。長年に渡りご愛顧いただき誠にありがとうございました。